

三洋半導体ニュース

No.596D

00193

単品カタログ No.596C とさしかえてください。

LA3365 — モノリシッククリニア集積回路 カーラジオ、ポータブルラジオ用 PLL FM MPX復調器

用途 ・ポータブルラジオ、カーラジオ等、電源電圧の低い機種に最適である。

特長 ・シングルエンドパッケージのため、スペースファクタが有利。

・ピン間隔が3mmピッチのため、プリント基板が書きやすい。

・動作電源電圧範囲が広く低電圧まで動作する(3V min)。

・強制モノラル(IFミュート), VCO停止の操作が1つの端子ができる。

印加電圧により $0.7V < V_9 < 2.1V$: 強制モノラル(IFミュート) $V_9 < 2.1V$: VCO停止

・リップル除去率がよい。

・ランプ点灯感度が高い(7mV)。

・セパレーションコントロール端子つき。

・利得が高い。

・消費電流が少ない(8.5mA typ)。

最大定格 / $T_a = 25^{\circ}\text{C}$

最大電源電圧	V_{CC} max	16	unit
ランプ駆動電流	I_L	16	V
許容消費電力	P_d max	40	mA
動作周囲温度	T_{opg}	400	mW
保存周囲温度	T_{stg}	-20 ~ +70	°C
		-40 ~ +125	°C

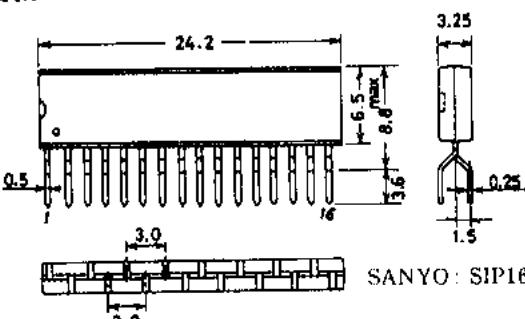
推奨動作条件 / $T_a = 25^{\circ}\text{C}$

推奨電源電圧	V_{CC}	6	unit
入力信号電圧	V_{IN}	100 ~ 200	mV

動作特性 / $T_a = 25^{\circ}\text{C}$, $V_{CC} = 6V$, $RL = 3.3k\Omega$, 入力 = 100mV, $L + R = 90\%$, pilot = 10%, $f = 1\text{kHz}$:

		min	typ	max	unit
無信号電流	I_{CC0}		8.5	12.0	mA
入力抵抗	r_i	15k	20k		Ω
チャネルセパレーション	Sep	35	45		dB
全高調波ひずみ率	THD	ステレオ, sub	0.2	0.7	%
出力電圧	V_O	$V_{IN} = 100\text{mV}$	60	85	120
チャネルバランス			0.5	1.5	dB

次ページに続く

※動作特性等の詳細データについては
LA3361のカタログをご覧ください。外形図 3020A
(unit : mm)

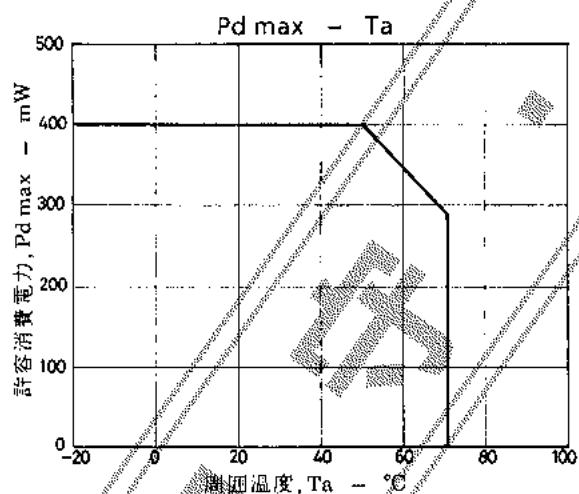
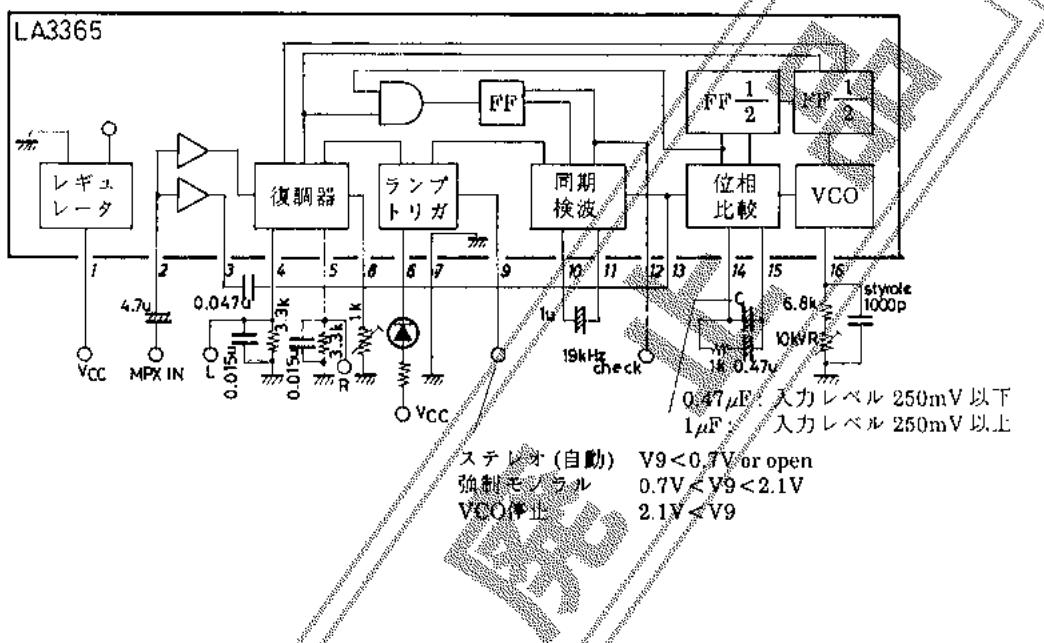
SANYO : SIP16

※これらの仕様は、改良などのため変更することがあります。

前ページより続く

		min	typ	max	unit
ランプ点灯レベル	V_L		65		mV
ヒステリシス	hy		3.5	6.0	dB
キャップチャレンジ	CR		±2.5		%
許容入力レベル	V_{IN}		450		mV
L+R = 90%, pilot = 10%					
THD = 2%					

等価回路ブロックダイアグラムと応用回路



この資料の情報(掲載回路および回路定数を含む)は一例を示すもので、量産セットとしての設計を保証するものではありません。また、この資料は正確かつ信頼すべきものであると確信しておりますが、その使用にあたって第3者の工業所有権その他の権利の実施に対する保証を行うものではありません。

本書記載製品が、外國為替および外國貿易管理法に定める戦略物資(服務を含む)に該当する場合、輸出する際に同法に基づく輸出許可が必要です。